



# 出光佐三が魅せられたもの

## — 板谷波山・小杉放菴の“人”と芸術



当館の初代館長・出光佐三は、板谷波山と小杉放菴の作品を数多く集めました。佐三は、彼らのどこに心を打たれたのでしょうか。この講座では、作品自体の魅力とともに、彼らの生き方や制作活動に対する真摯な姿勢にその答えを探ってみたいと思います。

前半は、波山の残した言葉をはじめ、家族・友人たちによる波山評、また田端窯から採集された波山作品の陶片の画像を見ながら、その秘密に迫ります。

後半の講義では、放菴が残した日記などを手がかりに、放菴と佐三が結んだ親交の様子を解き明かします。

講師：徳留大輔（出光美術館主任学芸員）

「六古窯—〈和〉のやきもの」（2019年）、「生誕150年 板谷波山—時空を超えた新たな陶芸の世界」（2022年）、「青磁—世界を魅了したやきもの」（2023年）などの展覧会を担当

廣海伸彦（出光美術館主任学芸員）

「狩野派—画壇を制した眼と手」（2020年）、「江戸絵画の華」（2023年）、「江戸時代の美術—「軽み」の誕生」（2023年）などの展覧会を担当

### 講座スケジュール

2024年7月1日（月）

① 午前10時30分～12時10分（入場午前10時より 閉場12時30分）

② 午後1時30分～3時10分（入場午後1時より 閉場4時）

\* いずれも講座の内容は同じです

\* 各回とも講座のなかで、10分の休憩時間を設けております

募集人員：各回 先着30名

（定員になり次第締め切らせていただきます）

受講料：3,000円（入館料・資料代込み）

会場：出光美術館

東京都千代田区丸の内3-1-1 帝劇ビル9階

（出光美術館専用エレベーター9階）

申込方法：当館ミュージアムショップにて事前にお申し込みください

\* お電話等での申し込みはお断りしております



\* お申し込み時に講座日時指定の受講票をお渡しいたします。当日ご持参の上、美術館受付にてご提示ください

\* お申し込み後の変更、キャンセルはお受けできませんので予めご了承ください

\* その他、ご質問等ございましたら、出光美術館学芸課内、特別講座事務局までお問い合わせください